

「磁石の不思議な世界～聞いて、さわって、体験しよう～」 第25回公開講演会報告

(公社)日本磁気学会 総務委員会

去る2017年9月23日(土)に、九州大学伊都キャンパス総合学習プラザにおいて、日本磁気学会第25回公開講演会「磁石の不思議な世界～聞いて、さわって、体験しよう～」を(株)高純度化学研究所のご後援を頂き開催しました。九州大学伊都キャンパス近隣の小学生向けに参加者を募集し、小学生47名とその保護者を合わせて約80名の方にご参加いただきました。

講演会は宮本総務理事の開講の挨拶ではじまり、講師としてお招きした九州大学の稲垣祐次先生より「ふしぎ、おどろき、磁石の力」というタイトルで、磁石の基本的な性質や磁性の起源について約40分の講演をしていただきました。講演では常磁性と強磁性の違いや電子スピンを含めた磁性の起源の説明などの高度な内容を、着磁の際の磁場を怖い先生に例えるなどユーモアを交えてとてもわかりやすく説明されました。小学生に対して磁性をわかりやすく説明するために発表内容が十分に練られており、総務委員一同感服いたしました。難しい内容にも関わらず、講演途中にも多数の質問が出され、講演終了後にも時間超過して質問が続くなど大いに盛り上がりました。質問では「磁石の引力と重力の違いは？」など我々も思わずたじろぐ難しい質問も出ました。

講演終了後に子供達には「動く液体？磁気スライムを作ろう！」、「磁石の不思議な模様とは・・・」、「ハードディスクを分解しちゃった!?!」、「すごい磁石の大集合!」、「磁石で音を鳴らしてみよう!」、「不思議体験、マグネットパワー!?!」の計6コーナーを体験してもらいました。体験コーナーでは、例年通りスライム作りが一番人気だったようです。講演で強磁性体の磁区に関しても説明されていたので、ガーネットの磁区が磁場で変わる様子を実際に見ることが出来たのも好評でした。閉講式では、今回の講演や体験を通して磁石について学び磁石に詳しくなったということで、新妻総務理事より「じしゃく博士」認定証を一人ずつ贈呈しました。最後に新妻総務理事からの閉講の挨拶を以って講演会の終了となりました。

今回参加いただいた児童と保護者の方々のアンケートでは、これまでと同様に「大変貴重な経験で素晴らしかった」などの好評な結果をいただきました。保護者の方からは特に稲垣先生の講演に対して、「専門的な内容をわかりやすく説明され、大人にも興味深い内容でした」「難しい内容を子供向けに変えるのは大変だったと思います」「子供でもわかるように説明していただいたので私もとても勉強になりました」などの声が多く寄せられ大人も充分興味が持てる内容で大好評でした。また保護者の方から「九大生がとても丁寧に対応して下さいました」とのコメントもあり、スライム作りでは学生スタッフの皆さんも熱心に対応していただいたことがわかります。今後もこのような講

演会に参加したいと答えた児童および保護者も多く、また研究を行う仕事につきたいと答えた小学生も多くいたので講演を開催したスタッフにとって大変嬉しい結果となりました。参加した小学生には講演中にメモをとる割合も多く、質問をするときにメモを持って話すなど、学術に対して熱心な子どもが多い地域であることを実感いたしました。

今回の公開講演会は九州大学の田中輝光先生と九州大学の学生の皆さんおよび学会事務局スタッフに準備から開催、後片付けに至るまで御尽力いただき、滞りなく終わることができました。総務委員一同心より感謝いたします。紙面を借りてお礼申し上げます。次回は、2018年9月に首都圏での開催を予定しています。皆様お引き立ての程よろしく願いいたします。

(総務幹事:田中雅章)



稲垣先生による講演



不思議体験、マグネットパワー!?



磁石の不思議な模様



ハードディスクを分解しちゃった!? 動く液体? 磁気スライムを作ろう! 「じしゃく博士」認定証の贈呈

